

● 令和3年 秋の交通安全県民運動の実施について ●

9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間、「秋の交通安全県民運動」が県下一斉に展開されます。私たち一人ひとりが平素の交通行動を振り返り、交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけ、思いやりのある行動を心がけましょう。

また、9月30日(木)は、「交通事故死ゼロを目指す日」です。ドライバーの方はもちろん、町民全ての皆さんで、交通事故を起こさない、交通事故に遭わないよう安全な行動を心がけましょう。

スローガン『おもいやり ゆとりは無事故へ つづく道』

【全国重点目標】

子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保・夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識向上・自転車の安全確保と交通ルール順守の徹底・飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

【岡山県の重点目標】

スピードダウンの励行・合図の徹底

**行事「令和3年秋の交通安全県民運動鏡野・津山地域推進大会」を
9月21日(火)午前11時から、鏡野ドームにて開催します。**



お問い合わせ先: 鏡野町くらし安全課 生活安全係 担当: 可児

● 地域おこし協力隊 活動記録 ●

地域おこし協力隊

角田 友彦

協力隊として着任し約3ヶ月が経ちました。鏡野町のことを知るために、今まで訪れたことがなかった白賀溪谷や恩原高原も行くことができました。特に白賀溪谷の新緑の風景はとても綺麗で心が洗われました。

さて、日々の業務ではカガミノミライにて電話対応、来客対応、情報発信、各種サイト更新、空き家の下見、イベントチラシの配布、オンライン移住相談会への参加等をさせていただいております。

業務の中で人に会うことが多く、先輩移住者の方にご挨拶させていただくこともあります。移住前後で多くの事柄の勝手が異なるため、戸惑うことも多いです。また、思うようにスキルを発揮できない点もあるため、適応力を上げていく必要も切に感じておりますが、周りの方にフォローしていただくことも多いため感謝することがとても多いです。

コロナ感染拡大の影響があり、積極的にイベントに関わっていくことが難しいですが、協力隊として少しでも地域の方の力になれるように頑張っていきたいと思っております。



地域おこし協力隊

河内 大樹

芸術文化活動の普及、お手伝いを行っております河内です。

6月から7月前半は小学校、保育園(こども園、幼稚園)にお伺いし、作品制作のワークショップや授業のティーチングフォローをスタートさせていただきました。小学校ではかかしをつくり、地域の方の畑や郵便局等に展示し、保育園ではオイルパステルや色水のスプレーでお化けや自分で捕まえた動物、指を使って空を描いたり、絵画以外にも手形をスタンプした花火のTシャツ、丸・三角・四角を組み合わせた紙版画、ローラーでの色遊び、紙粘土で動物や家等の様々な作品を作ったりしました。

また7月後半から8月には小学校の教員研修にて図画工作の授業を先生方と一緒に検討させて頂いたり、お子さんたちが夏休みに入った関係で放課後児童クラブ、こどもサロン、公民館、小学校のPTA活動等の新たな活動にも参加させていただいたりしました。

関係各所の皆様には打ち合わせから実施まで貴重なお時間を頂き、誠にありがとうございました。こちらの至らない部分もありながらも、皆様にフォローして頂き、私自身も楽しみ、感動する場面が多々あります。生徒さんや園児さんも含めた皆と一緒に有意義な活動が創造できているのではないかと感じています。課題点は改善していきながら、これからも一緒に活動させて頂ければ幸いです。

引き続き、簡単な工作から専門的な内容、芸術全般は何でも行います。ぜひお気軽に中央公民館生涯学習課(0868-54-0573)河内までお問い合わせください。

